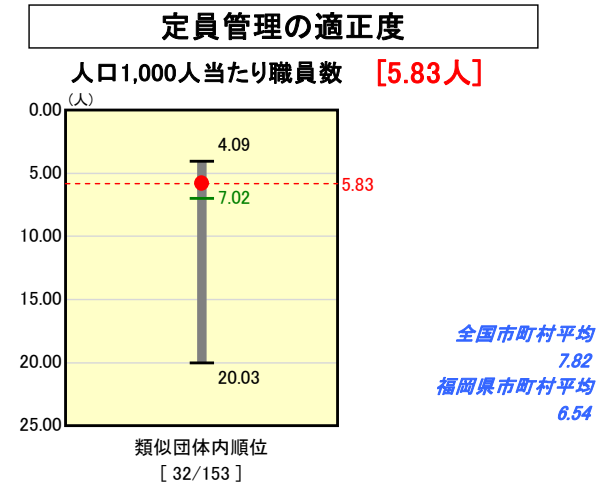
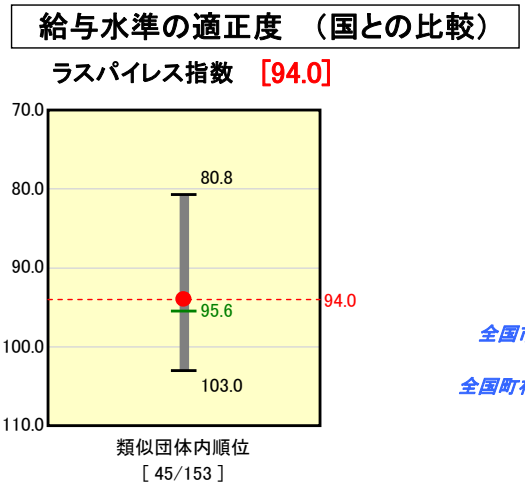
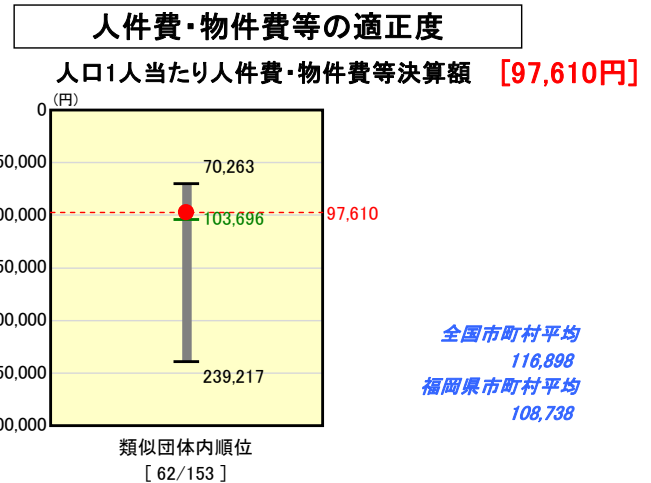
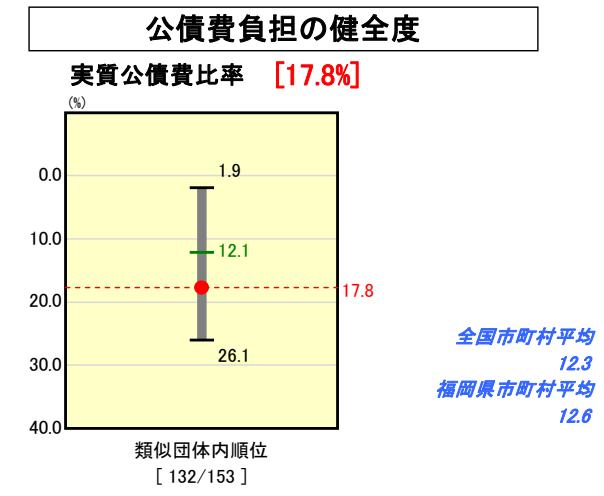
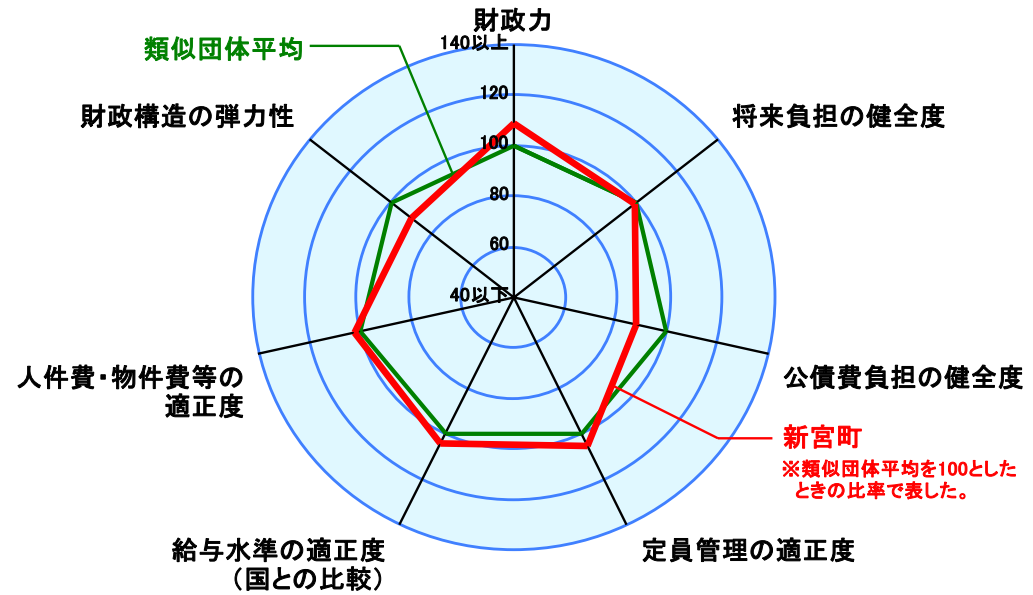
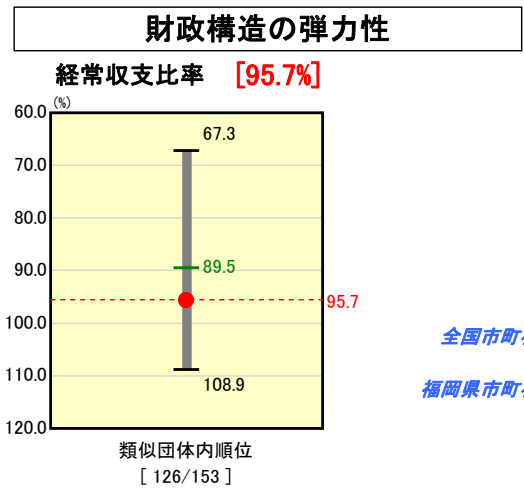
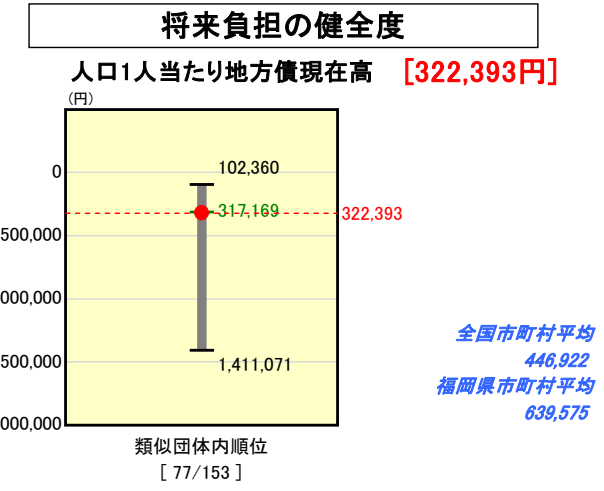
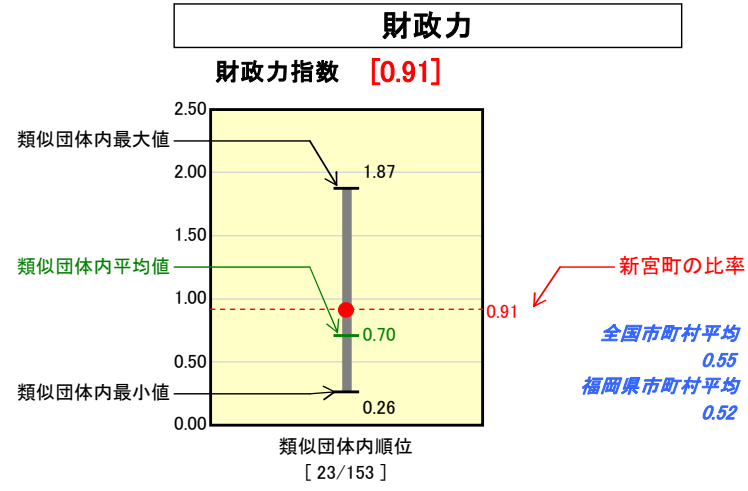


# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 福岡県 新宮町

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 人口   | 23,852 人(H20.3.31現在)  |
| 面積   | 18.91 km <sup>2</sup> |
| 歳入総額 | 7,334,216 千円          |
| 歳出総額 | 7,079,519 千円          |
| 実質収支 | 253,457 千円            |



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
 ※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
 ※ラスパイルズ指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**【財政力指数】**  
 ここ6年間で連続した伸びを見せており、0.91となっている。高齢化率は15.2%(H20.4.1現在)と低く、人口の増加傾向が続いていることや、税源移譲により町民税の所得割の税収が増加したことにより基準財政収入額が増加したことにより財政力指数は上昇した。今後、税の収納率向上に努め、歳入を確保すると共に、経常経費の削減に努める。

**【経常収支比率】**  
 扶助費や玄界環境組合など一部事務組合への負担金が増加した結果、95.7%と、対前年比0.5%上昇した。「集中改革プラン」に掲げたとおり補助金等の整理合理化や内部管理経費の見直しなど計画的な経常経費の削減に努めると共に、地方債発行の抑制など将来にわたる経常収支比率の改善に努める。

**【人口1人当たりの人件費・物件費等決算額】**  
 類似団体と比べて低くなっているのは、類似団体を下回る職員数で業務を行っているもので、今後とも物件費など更なる経費削減に努める。

**【ラスパイルズ指数】**  
 類似団体と比べて低くなっている。今後とも透明性の高い給与体系を維持する。

**【人口1人当たりの地方債現在高】**  
 近年、投資的経費の抑制に伴い、新規地方債の発行を抑制しているが、中心市街地整備事業を実施中であることから、今後も他事業における地方債発行の抑制等により類似団体平均を大きく上回らないよう努める。

**【実質公債費比率】**  
 玄界環境組合が建設した古賀清掃工場建設の地方債償還に伴う一部事務組合負担金により実質公債費比率は高水準である。また、今後中心市街地整備事業や公共下水道事業などに伴う地方債発行が見込まれることから、他事業における地方債発行の抑制等により、実質公債費比率の上昇を抑える。

**【人口1,000人当たり職員数】**  
 類似団体より1.19人少なく、適正な規模であるが、今後、公共下水道事業や中心市街地整備事業の進捗、将来的な人口の増加が見込まれることから大幅な職員の削減は難しいと考えられる。しかし、厳しい財政状況を考慮すると、計画的な定員管理を行い、サービスの向上と職員の適正配置が不可欠であり、平成26年度までに対平成17年度比△5.6%削減を目指す。